

Vol.48

関宿城
博物館友の会
2020年8月31日

会報誌

< 発行 >
千葉県立関宿城博物館
友の会・広報部

令和2年度友の会総会・全議案が承認されました

本年度（令和2年度）総会は新型コロナウイルス感染症発症に伴い、以下のとおり7月15日（水）までに会員の皆さんからご提出の「議決権承認書」を以て、議決権が行使され、全議案が承認となりました。

- 【議案】 1.令和元年度事業報告 2.令和元年度収支決算 3.令和2年度事業計画（案）
4.令和2年度収支予算（案） 5.役員改選（案）

【議決権承認書の提出（承認）結果】

会員75名に対し承認者（提出者全員）44名<承認および提出率58.67%>により承認される。

友の会活動の現状について

千葉県立関宿城博物館友の会会長 中村正己

日頃 会員の皆様方には、各種事業に対してご協力並びにご理解を賜り深く感謝申し上げます。

当会も2011年7月に設立以来、本年は9年目の年となりました。この間、2015年5月より千葉教育財団からミュージアムショップを引継ぎ、単独事業と併せて博物館との共催事業を推進しているところであります。

なお、現在の会員数は一般会員が60名、家族会員が9名、賛助会員6名合計で75名であります。

会の運営にあたりましては、昨年度会則の一部を改正し、毎年定期総会は委任状すなわち「議決権」の行使で会員は出席できるようになりました。

本年は、新型コロナウイルス感染症発症に伴い、承認されました「事業計画書」等は、今まで以上に博物館との協議を重ねながら、執行してまいりたいと思いますのでよろしく申し上げます。



博物館活動の現状について

千葉県立関宿城博物館長 鈴木淳一

友の会の会員の皆さま方には、日頃様々な館事業に御支援いただき、心より感謝申し上げます。

昨年度末から始まった新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本館も3月3日から臨時休館となりました。その間も講座・教室の中止に伴う連絡対応、また、早期の再開館を願い、予定されていたパネル展の準備と展示など、先が見えない中でも交代で出勤しながら業務を継続して参りました。この間、残念ながらご覧いただけなかった展示などをホームページで紹介するため多くのコンテンツを作成しました。その成果は本館ホームページの「おうちで博物館」でパネル展「街道をたどる」や「おうちで街道歩きをしよう！」など自宅でも学んだり、楽しんだりできる内容として配信しております。ぜひ、ご覧いただければと思います。この活動は全国の博物館が協力している「おうちミュージアム」として全国の方々にも本館の活動を知っていただく良い機会になっております。

6月2日（火）より部分開館となり、17日（水）からは売店につきましても再開している状況です。県下全ての県店につきましても再開している状況です。県下全ての県立博物館も同様ですが、現在、段階的な再開を行っております。入場者数や団体受付、講座、飲食場所の提供など制限付きや中止となった事業もありますが、感染拡大を防ぐため可能な対応を確認しながら開館している状況です。

このような状況のため、友の会の皆様を始め、ご来館いただく多くの方々のご不便をおかけしておりますが、ご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

好評の「友の会 勉強会」が開催されました！

2019年度第二回（通算第八回）

日時：令和2年2月15日（土）
13時15分から15時30分
講師：気象予報士 岩槻 秀明氏
友の会会員、関宿城博物館 調査協力員
テーマ：「近年の地球温暖化の進行と
直近の気象災害について」



2020年度第一回（通算第九回）

日時：令和2年8月22日（土）
13時15分から15時30分
講師：友の会 理事 市川 幸男氏
関宿城博物館 調査協力員
テーマ：「佐倉城の歴史と佐倉藩の概要 特に
大老土井利勝と幕末の老中堀田正睦
（まさよし）について」



＜編集後記＞ 前号の友の会会報誌（47号2020年1月発行）の「編集後記」に、干支に絡む話題を書いた。「干支に戌年はあるが、何故猫年はないか・・・」目下の通説は「ネズミの申請日の騙しが原因」とか・・・偶然にも今年（2020年）の干支は「ネズミ」だ。天候不順のみならず新型コロナウイルス感染症の発症や東京オリンピックの開催時期変更など諸々のゴタゴタ続きが・・・社会的落ち着きの取り戻しを年内に期待するのは困難な状況か？ いずれにせよ、安全平和と健康第一で過ごしたいものですね。（広報・長岡）

連絡先

千葉県立関宿城博物館友の会

〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4

TEL 04-7196-1400